

令和7年度 北地区避難所運営訓練 報告書

- 1 訓練目的
- 大規模な災害が発生した場合に、自治会、自主防災会、行政や施設管理者などが協力・連携し、地域主体で円滑な避難所運営が行えるよう、事前に「避難所運営マニュアル」を基に地域の実情に合わせて協議・決定した避難所運営要領について、その内容を検証する。
- 2 主 催
- 別府市連合防災協議会
- 3 日 時
- 令和7年11月24日（日） 9：00～12：00
- ※当初、大分県東部地区総合防災訓練の一環として開催予定であったが、佐賀関大規模火災への対応の必要性から、物資輸送訓練及び防災用品の展示は中止
- 4 会 場
- 別府中央小学校 ※津波浸水想定区域内であるが、訓練参加者との協議により本会場で開催
- 5 参 加 者

避難所運営側	約90名	北地区自主防災会等
避難者役	約10名	福祉団体、APU、別府市
訓練記録・評価	約10名	社会福祉協議会、別府市
訓練進行等	約30名	陸上自衛隊、別府市
合計	約140名	

- 6 訓練想定
- 局所的な大地震と大雨による複合災害。11/23(日)早朝から激しい雨が断続的に降り続いている。11/24(月)8：50に日向灘を震源とするM9.0の地震が発生し、別府市で震度5強を観測し、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表
- 7 訓練内容
- 8つの運営班（総務班、受付班、情報広報班、施設管理班、食料物資班、救護班、衛生班、ボランティア班）で構成された避難所運営委員会が、地震発生から3日間に起こることが予想される様々な場面（車いすユーザー、外国人旅行者、ペット連れ、車中泊希望）に対応する。

時 間	訓練項目	内 容
9：00	地震発生	・防災スピーカー吹鳴 ・エリアメール発出
9：00～ 9：50	避難所への避難 安全点検	・避難所への避難 ・外観、内観の安全点検
9：50～10：30	避難所開設準備	・到着する避難者への対応 ・訓練進行が付与するさまざまな付加想定への対応
10：30～11：10	避難者受入れ訓練	・避難者役と避難所運営側に分かれて、実施 ・想定付与により各班の対応要領を訓練 ・段ボールベッド、簡易テントの組立て訓練
11：10～12：00	反省会、閉会式 片付け	・各班による訓練の振り返り

8 訓練行程

項目	時期	時間	場所	備考
事前説明会	令和7年 8月25日(月)	19:00～21:00	APUプラザ	避難所運営ゲームなど
訓練前協議①	令和7年 9月18日(木)	19:00～21:00	APUプラザ	避難所運営委員会の協議
訓練前協議②	令和7年10月16日(木)	19:00～21:00	APUプラザ	避難所運営委員会の協議
訓練前協議③	令和7年11月 2日(日)	9:00～11:00	別府中央小学校	現地確認
実動訓練	令和7年11月24日(月)	9:00～12:00	別府中央小学校	-



車両誘導



避難者受付



避難所開設準備



ペット避難スペース



情報掲示板



炊き出し



段ボールベッド組立て



簡易テント組立て